

## 森林づくり活動提案書

宮崎県知事 殿

〇〇市△〇町××番地  
申請者 〇〇ボランティアの森林づくり会  
代表 〇× △〇

下記の計画に基づき、森林づくり活動を行いたいので、別添の資料を添えて「森林づくり活動提案書」を提出します。

### 記

1 森林づくり活動の名称

〇〇ボランティアの森林づくり活動

2 目的

人や動植物にやさしい自然環境と水源かん養や災害の防止など森林の公益的機能の維持増進を図るため、〇〇地区の森林づくりを行う。

3 内容

〇〇地区の森林をフィールドとして、広葉樹（ケヤキ、イチイガシ、ヤマザクラ）等の植栽を行う。

※ポイント【上下流連携による森林づくり、また、子ども達を対象にした森林環境教育など森林づくり以外の活動を計画していれば、その内容についても記入してください。】

（記載例）

- ①森林づくりには、団体会員のほか、ボランティアや〇〇地区の住民、林業研究グループに呼びかけを行い、上下流の協働による森林づくりを行い、相互交流、連携の強化を図る。
- ②活動のフィールドを活用して、地域の小学生やボランティアなどを対象に森林の持つ公益的機能等に関する研修会を実施する。
- ③市のイベントを活用して、団体の活動をPRするとともに、森林の役割に関する普及啓発を行う。

4 活動実施時期 令和〇年〇月〇日 ～ 令和〇年〇月〇日

※ポイント【令和6年6月以降で記入してください。】

5 活動実施場所（位置図及び土地使用協定書等を添付。）

〇〇郡△〇町××地区の森林

（記載例）

- ①所有者：〇〇 〇〇（その他の例：国有林、県・市町村有林など）※ポイント【所有形態を記入してください】
- ②属地情報：当地区の森林は、〇〇集落の上部にあり、生活用水等の水源林である。  
また、保安林に指定されている。※ポイント【保安林の有無を記入してください。】

6 活動実施面積（ha）

〇ha（植栽〇ha、下刈り〇ha）

※ポイント【活動面積のうち、当該年に予定している植栽・下刈りなど作業ごとの面積を（ ）書きで記入してください。】

7 参加者予定人数

会員（ 30 ）名、会員以外（ 80 ）名

※ポイント【会員以外の参加者が分かるように記入してください。】

8 参加者の募集方法

- ①募集チラシ、インターネットによる募集。
- ②近隣小学校への案内
- ③行政広報誌の活用

9 森林づくりに関する指導者の内容

（指導者の内容を記入するにあたっては、指導者が所属する団体名または資格内容を記載のこと。）

例1）会員に指導者的立場の者がいる場合

〇〇ボランティアの森林づくり会会員 宮崎 太郎（森林インストラクター）

例2）指導者を要請する場合

〇〇森林組合に指導者（講師）を要請する。

10 事業費

事業区分	事業費(円)	積算根拠	備考
講習会開催	20,000 円	講師謝金（*講師要請の場合） 5,000 円×2 日 = 10,000 円 講師旅費（*講師要請の場合） 2,000 円×2 日 = 4,000 円 資料作成費 4,000 円 消耗品費 2,000 円	
共用資機材整備	180,000 円	チェーンソー購入費 @60,000×1 台 = 60,000 円 刈払機購入費 @50,000×2 台 = 100,000 円 鎌など購入費 @ 2,000×10 台 = 20,000 円	
森林づくり活動	231,500 円	講師謝金・旅費（*講師要請の場合） 5,000 円×3 日 = 15,000 円 2,000 円×3 日 = 6,000 円 消耗品費 3,000 円 軽トラック借用料 @5,000× 10 台 = 50,000 円 保険料 @250 円×110 人 = 27,500 円 看板設置費 看板 @15,000×4 本=60,000 円 刈払機等燃料代等 10,000 円 資材費 60,000 円	
参加者募集・広報	77,500 円	印刷製本費 15,000 円 通信運搬費 20,000 円 広告料（HP等） 25,000 円 消耗品 17,500 円	
合 計	509,000 円		

（注）事業区分の欄には、森林づくり活動、参加者募集・広報等を記入すること。

1.1 事業費の内訳

事業費 (円)	県補助金 (円)	団体負担金 (円)	団体負担金の調達方法
509,000	454,000	54,500	(記載例) 例1) 会員からの会費を充当 例2) ボランティアなどの参加費を充当 例3) 企業からの寄付を充当 例4) 役場からの補助を充当

※本事業により既に2回以上の助成を受けている団体等

事業費 (円)	県補助金 (円)	団体負担金 (円)	団体負担金の調達方法
509,000	404,000	104,500	(記載例) 例1) 会員からの会費を充当 例2) ボランティアなどの参加費を充当 例3) 企業からの寄付を充当 例4) 役場からの補助を充当

- (注) ①事業費は、県補助金と団体負担金の合計額となるようにすること。  
 ②団体負担金の調達方法は、「会費」、「参加費」「寄付」「行政や団体等からの助成」「その他 (内容の記載)」などについて記入すること。

1.2 植樹活動を行う場合の苗木について

この事業において植樹活動を行う場合、「森林づくり植樹支援事業」により、苗木の配布を受けることができます。苗木の配布を希望する団体は、別途申請 (※) を行ってください。

※「森林づくり植樹支援事業」苗木の申請手続について

申請書類は、西臼杵支庁・各農林振興局の林務課、市町村の農林課及び県のホームページで入手することができます。

申請書類は、活動を行う市町村に提出してください。

別添

## 森林づくり活動を行う団体等の概要

団体等の名称	〇〇ボランティアの森林づくり会活動
代表者の氏名	〇〇ボランティアの森林づくり会 代 表 〇× △〇
設立年月日	平成 年 月
事務所等の住所電話・FAX 番号、担当者の氏名	〇〇市△〇町××番地 TEL ×××××××× 担当：×× 〇〇
会員数	30名
団体の設立目的	森林の持つ公益的機能の維持増進を図るための森林づくりを行い、健全な姿で次世代に引き継ぐことを目的とする。
主な活動	平成18年から、市町村有林を主なフィールドとして、植栽を主体とした森林づくり活動を行っている。なお、森林づくり活動の拡大を図るため、活動前にボランティアの募集を行っている。
今後の活動計画	※ポイント【団体の5ヶ年の活動計画を記入するにあたり、初年度に植栽を行った団体は、必ず同フィールドの保育に関する計画を記載すること】 【5ヶ年の活動計画】（当該年分は記入不要） 2年目：下草刈り、管理道整備、研修会、活動PR 3年目：下草刈り、補植、研修会、活動PR 4年目：下草刈り、補植、研修会、活動PR 5年目：下草刈り、研修会、活動PR
主な活動区域	市町村有林を中心に、県内全域を活動の場として森林づくり活動を行っていく。
過去の活動実績	※ポイント【団体が実施した過去の活動において、各年度の事業費のうち、行政や団体等からの補助、企業等からの寄付など活動に対する支援があったものについて（ ）書でその内訳を記入すること】 【過去3ヶ年以内活動実績】（新規団体や過去の取組実績のない団体は記入不要） 平成29年度：**地区の森林づくり活動事業費 500,000円（市補助：250,000円） 平成30年度：××地区の森林づくり活動事業費 600,000円（市補助：300,000円） 平成31年度：森林づくり活動支援事業 550,000円（県補助：412,000円、市補助：138,000円）

(注) 団体等の定款又は規約等を添付すること。